



平成 20 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 アンドール株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小志田一喜
 (J A S D A Q コード番号 4640)
 問合せ先 管理部長 野内 信雄
 03(3243)1711

平成 21 年 3 月期第 2 四半期(連結・単独)業績予想との差異及び 通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 20 日付「平成 20 年 3 月期決算短信」にて公表いたしました平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の第 2 四半期累計期間及び通期業績予想について、下記のとおり修正いたします。

1. 平成 21 年 3 月期連結業績予想の修正

(1) 第 2 四半期連結累計期間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり四 半期純利益
前回発表予想 (A)	1,104	81	82	71	13 円 76 銭
今回修正予想 (B)	996	△3	2	△4	△0 円 88 銭
増 減 額 (B-A)	△107	△84	△80	△75	—
増 減 率 (%)	△9.8%	—	△96.7%	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	995	85	87	69	13 円 39 銭

(2) 通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,400	187	190	160	30 円 88 銭
今回修正予想 (B)	2,060	90	100	75	14 円 48 銭
増 減 額 (B-A)	△340	△97	△90	△85	—
増 減 率 (%)	△14.2%	△51.9%	△47.4%	△53.1%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	2,093	186	187	159	30 円 80 銭

2. 平成 21 年 3 月期個別業績予想の修正

(1) 第 2 四半期累計期間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	675	62	64	61	11円90銭
今回修正予想 (B)	634	12	20	18	3円54銭
増減額 (B-A)	△40	△50	△44	△43	—
増減率 (%)	△6.0%	△79.6%	△68.9%	△70.2%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	634	61	67	63	12円32銭

(2) 通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	1,500	133	140	130	25円09銭
今回修正予想 (B)	1,320	75	85	70	13円51銭
増減額 (B-A)	△183	△58	△55	△60	—
増減率 (%)	△12.0%	△43.6%	△39.3%	△46.2%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	1,347	123	139	132	25円66銭

3. 修正理由

エンジニアリングサービス事業において、新入社員の習熟が当初の計画より遅れていること、および顧客各社が開発投資を控えていることにより、当社グループの稼働率が大幅に低下しています。そのため第2四半期累計期間では、連結個別ともに売上高および利益の減少が見込まれます。

プロダクツ事業は、収益性の高い自社開発商品の売上高増を強力に推し進めているものの、売上高利益ともに計画を下回る見込みです。

不動産事業は、売上利益ともに当初計画を達成する見込みです。

通期については、同様の理由で売上高利益ともに計画を下回る見通しですが、子会社を含めたグループ全体でコストの低減を進めており、利益の確保を見込んでおります。それにより、連結個別ともに上記の通り業績を修正致します。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上